

常任委員会の報告

総務委員会

6月定例会で付託された議案7件について報告する。

◆**専決処分 市税条例等の一部改正**

◆**専決処分 都市計画税条例の一部改正**

◆**専決処分 固定資産評価審査委員会条例の一部改正**

○以上3件は承認

◆**工事請負契約の締結**

改修は、秩父の木材を使う方針はあるか。

○原案のとおり可決

◆**市長の給料の額の特例に関する条例**

理由は。

が保障されている。減額措置は、原則として遡ってはできないと解釈されているため、遡及減額はしない。

問 **期末手当・退職金の計算は。**

答 期末手当の6月分については減額は適用されず、12月分から減額が適用された額となる。退職金については、埼玉県市町村総合事務組合が退職手当の処理を行っており減額前の給料額で計算される。

意見 9割減は異常な数字であり、

まちづくり委員会

6月定例会で付託された議案2件について報告する。

◆**手数料徴収条例の一部改正**

問 **新たに行うこととなった事務とは、どのようなものか。**

答 省エネ基準にその建物の計画が適合しているかどうかを判断する「建築物エネルギー消費性能適合性判断」とその適合性判断を受けた建築物の計画が変更された場合に、その変更が軽微な変更に当たることを証明する「軽微な変更」に該当していることを証する書面の交付」の2つの事務になる。

問 **金額の改正で手数料を下げた部分があるが、その理由は。**

答 今回の法改正に伴い、国から新たに示された算定根拠に基づき所要の改正を行った。

◆**一般会計補正予算(第2回)**

要望 観光客誘客事業のサウンドARまちなか周遊事業委託料1500万円に關し、3年度は歳入で、委託金を全額国から受けられるが、4年度以降市の持ち出しが多くなつてはよくない。また、3年度は無料でAR体験ができるのとことだが、今後有料化したことで、利用者が減少することも考えられるので、今年度の実証実験でよく検証していただきたい。

○以上2件は原案のとおり可決

文教福祉委員会

6月定例会で付託された議案5件について報告する。

◆**専決処分 一般会計補正予算(第1回)**

◆**介護保険条例の一部改正**

◆**老人福祉センター条例の一部改正**

◆**教育研究所条例の一部改正**

○以上3件は原案のとおり可決

◆**一般会計補正予算(第2回)**

問 **セーフスクール事業89万9千円の事業と報償費の内容は。**

答 児童生徒の生活安全や交通安全のための研修や訓練を実施するとともに、児童生徒自らが命を守ろうと主体的に行動をする態度を育成するための事業。報償費は、交通安全や防災・防犯の専門家である大学教授等にアドバイザーとして会議へ出席してもらうための謝金である。

○原案のとおり可決



特別委員会の報告

議会改革特別委員会

5月10日、17日、6月16日に委員会を開催し、「全員参加のオンライン会議の取組みについて」「ビデオ会議アプリを使ったオンライン会議の開催」「市議会傍聴規則の見直しについて」協議した。

まず、全員参加のオンライン会議の取組みについて、5月10日の委員会、5月17日の議員全員によるタブレットを使ったオンライン会議を開催した。会議当日は、委員長の進行のもと、参加者全員が交互に発言を行うなど、実践に向けた取り組みが図られた。

次に、市議会傍聴規則の見直しについて協議を行った。これは、市議会傍聴規則の内容や表現が、今の時代にあわない部分も見受けられるとの意見から、現在の状況を反映させ、より多くの方が気持ちよく議会の傍聴ができるよう傍聴規則の改正を行うもので、各委員が他市の規則を参考に修正点等の洗い出しを行い、修正案の作成を始めた。

今後とも、調査・検討を重ね、引き続き多様な項目を協議していく。

6月定例会で審議した議案の結果

議案の件名	議決結果	会派ごとの賛否						
		清流10人	サン3人	共産3人	公明2人	無会派 清野	金崎	宮川
専決処分	市税条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○
	都市計画税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○
	固定資産評価審査委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○
	一般会計補正予算(第1回)	○	○	○	○	○	○	○
条例	介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○
	老人福祉センター条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○
	手数料徴収条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○
	教育研究所条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○
	市長の給料の額の特例に関する条例	○	○	×	○	○	×	○
その他	工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○
予補算正	一般会計補正予算(第2回)	○	○	×	○	○	×	○
案人件事	副市長の選任	-	-	-	-	-	-	-
議員提出議案	脱炭素、脱原発を進め、再生可能エネルギー電力の割合を高め、2030年のエネルギー基本計画の改定を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○
	市議会会議規則の一部改正	○	○	○	○	○	○	○

清流：清流クラブ サン：サンライズ秩父 共産：日本共産党秩父市議団
 公明：公明党 無会派：会派に属さない議員 ※議長は人数に含まれていない。

○：賛成 ×：反対

市職員の防災訓練に 市議会として参加しました

市職員の防災訓練が6月下旬から7月上旬にかけて行われ、市議会として、7月5日の訓練に参加しました。

当日は、避難所設営のシミュレーションとして、避難所係員と避難者に分かれて、演習を行いました。この研修を通して、実際の避難所の運営を学ぶことができました。

今後、市議会と市で一丸となつて、防災対策に取り組んでまいります。



避難所設営のシミュレーション

